



沖・縄——浦添市

農業生産法人(株)沖縄バイオリサーチ

4種乳酸菌と県産食物繊維のサプリ
地元の恵みを余さず有効利用!!

農業生産法人(株)沖縄バイオリサーチが、今年5月に初の自社商品「善玉繊維」を発売した。乳酸菌と沖縄県産の食物繊維を配合したサプリメントで、「腸内環境を整える」「免疫力を高める」

トウキビのバガス(搾りかす、残さ)は、約88%もの良質な食物繊維を含んでいる。同社の神村武社長によれば「サトウキビは保水性が高いため、便を適度な硬さにするとともに、腸壁を刺激して腸の蠕動運動を盛んにすることで排便を促したり、ビフィズス菌を増加させて腸内環境を改善する効果が期待できる」そう

特徴は何といても「サトウキビやパイナップル、グアバ葉といった地元の農産物を原料に用いている」ことだ。なかでもサ



今年5月に発売された善玉繊維ポトルタイプ(150粒入)

備えていながら、以前はサトウキビバガスは製糖工場の燃料やたい肥として利用されるほかは、大部分が産業廃棄物として捨てられていたそう。これを有効利用する道を探した結果、この「善玉繊維」が生まれたのだという。

「地元の農産物の恵みをムダにせずなんとか有効利用したい」と語る神村社長は、もともと琉球大学農学部でワケギの品種

太鼓判押します!!



一般社団法人 トロピカルバイオ産業振興センター 岩本竜吾さん

生まれて間もない会社ながらすでに6次産業化のビジョンが明確に出来上がっており、期待が高まります。先頃は沖縄県のバイオ産業活性化支援事業にも採択され、さらなる商品開発にまい進されています。

改良や光合成の研究に携わり、農産物の収量を高める開発に取り組んでいた。大学院卒業後は洋ランを取り扱う(株)熱帯資源植物研究所(沖縄県うるま市)に入社し、約7年間にわたって栽培と品種改良を担当。その後、同社が新たにはじめたEM(有用微生物群)の発酵技術による健康食品部門に移り、商品開発に携わった。こうした農産物をめぐるすべての工程を経験できたことが起業に大いに役立ったという。そして、



「沖縄の農産物の恵みを生かした6次産業化を進めていきたい」と神村社長

| 社長の自社採点 | |
|-----------|-------|
| 企画開発 | ☆☆☆☆ |
| 営業力 | ☆☆☆☆ |
| 成長力 | ☆☆☆☆ |
| 収益力 | ☆☆☆☆ |
| 地域貢献力 | ☆☆☆☆ |
| 人材力 | ☆☆☆☆ |
| 専門性 | ☆☆☆☆☆ |
| リサーチ力 | ☆☆☆☆☆ |
| 計画性 | ☆☆☆☆ |
| リスクマネジメント | ☆☆☆☆ |

■会社概要
本社・沖縄県浦添市字経塚2-1272 / 設立2013年 / 従業員217名
資本金800万円

2013年4月に農業生産法人(株)沖縄バイオリサーチを設立、約1年間で「善玉繊維」を完成させた。「開発にあたってはこれまでの経験と技術を注ぎ込んだ。厳選した4種の乳酸菌と良質な食物繊維を組み合わせた自信作」と神村社長は胸を張る。展開はまだ県内および関東の一部にとどまっているが、徐々に売り上げは伸びてきているそうだ。



同社が入居している沖縄バイオ産業振興センター (現在入居企業募集中、☎098-923-17688 http://obbsc.jp)

今後はサプリメントと同様の乳酸菌と食物繊維を配合したシリアルバーやスティック状ゼリーなどの商品化を目指しているという。また「農産物の生産も自社で手掛けていきたい」ということで、農場の整備も並行して進める。「原料の生産から商品化まで、一貫した体制で地元農産物の6次産業化を実現したい」と神村社長は意気込んでいます。

社長のコメント

QRコードで社長のコメントを詳しく見たい方は、こちらをクリックしてください。